

令和8年度

企業支援 ガイドブック 【別冊】



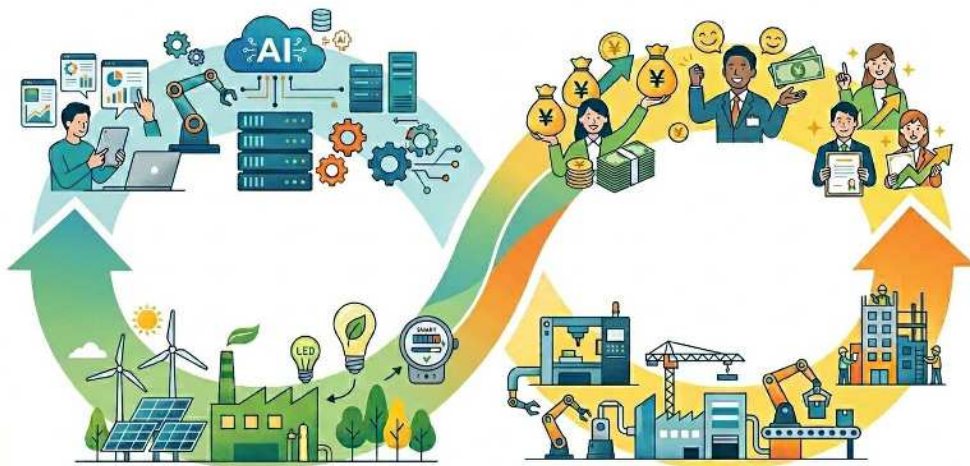
札幌市 経済観光局

SAPPORO

(令和8年3月23日時点)

はじめに

- 札幌市では、物価高騰や人手不足など厳しい経営環境に直面している市内中小企業の皆さまをバックアップするため、国の重点支援地方交付金を活用し4つの支援策を令和8年度中に展開いたします。
- 上記4つの支援策を中心とした、事業者向け各種支援策を合わせて1つのパッケージとして市内中小企業の皆様にお届けする取組が「札幌市中小企業応援パッケージ」です。
- 本取組を通して、市内中小企業者等の皆様の事業活動における「高付加価値化や省力化」を後押しすることで、得られた利益を原資とする「設備投資・賃上げ」の再投資へとつながり、またそこからさらなる成長へと巡っていく好循環を実現し、持続的に地域経済を発展させることを目指してまいります。



1. 札幌市中小企業応援パッケージの狙い

- 本パッケージは、市内中小企業の皆さまが抱える多岐にわたる課題に対し、以下の3つの視点で効果的な支援を展開することを狙いとしています。
- **構造的な体質改善**：一時的な補填ではなく、伴走支援等を組み合わせて将来の持続的な成長に向けた「稼ぐ力」の強化を支援します。
- **ワンストップでの情報提供**：複数の支援策をパッケージ化してお届けすることで、自社に最適なメニューを効率的に選択いただけます。
- **国との連動による効果最大化**：国の補助金への上乗せなど、他の制度との組み合わせにより、自己負担比率を抑えた投資を可能にします。

2. 主な支援メニュー

- 事業者の皆様の経営課題や成長戦略に合わせて活用可能な4つの支援メニューを中心としています。

事業名	対象者/目的	支援内容の特徴
中小企業DX推進事業	全業種/業務効率化、生産性向上、賃上げ	デジタル化・DXに向けて、専門家による 伴走型相談支援 と、システム導入等の 経費補助 をセットで提供。
製造業省エネルギー設備導入補助金	製造業/ エネルギーコスト低減	エネルギー消費量の低減に資する設備 の導入・更新を補助。
先端設備等導入促進補助金	全業種/ 生産性向上、賃上げ	中長期的な視点での 先端設備等の導入を補助 。固定資産税の減免も可能
賃上げ応援補助金	全業種/ 生産性向上、賃上げ	最低賃金引上げ及び設備投資等に係る費用の一部を助成する国の「 業務改善助成金 」に上乗せ補助。

※ 上記メニューは国の重点支援地方交付金を活用しています。

3. その他の支援メニュー(一部抜粋)

- ほかにも、付加価値の向上や販路拡大等をサポートする幅広いメニューを用意しています。

事業名	対象者/目的	支援内容の特徴
デザイン活用促進補助金	全業種/経営基盤強化、高付加価値化	市内デザイナー等との連携により ブランディング等を行う経費を補助
ものづくり開発・グリーン成長分野推進補助金	全業種/ 新製品・新技術開発	「ものづくり分野」、「環境関連分野」を対象に、 新製品・新技術開発(既製品の改良を含む)の取組に係る経費 を補助
海外展開支援事業	全業種/海外販路拡大	海外ビジネスへの様々な課題に対し、 専門家による個別具体的なコンサルティング を提供することで海外展開を支援

4. 支援の詳細・相談窓口

- 次ページ以降に掲載する上記支援メニューの紹介を含む、札幌市経済観光局が実施する各種支援メニューをまとめた「**企業支援ガイドブック**」を公開しています。
(URL: <https://www.city.sapporo.jp/keizai/guidebook.html>)
- 札幌市中小企業支援センターにて**、無料経営相談を受け付けています。
札幌市中央区北1条西2丁目経済センタービル2階
TEL:011-200-5511 (URL: <https://chusho.center.sec.or.jp>)

中小企業DX推進事業



市内中小企業の業務効率化・生産性向上・従業員の賃上げ等の実現を目的として、「専門家による伴走支援」及び「必要経費の補助」を行います。

項目	2026年度内容													
対象者	市内に拠点を有する中小企業者													
支援内容	<p>デジタル化・DXの実現に向けて、専門家による伴走支援を行います。また、伴走支援のなかでDX推進計画を作成した企業を対象として、ITツール導入等にかかる経費を補助します。</p> <div style="text-align: center;"> <p>① DXに関する理解促進 DXの基礎知識やメリットを学ぶことで、自社における必要性が理解できます。</p> <p>② 現状の可視化 現在の業務フローや課題を棚卸しし、デジタル化の状況を把握します。</p> <p>③ 課題、ギャップ抽出 目指す姿と現状の差(ギャップ)を明確にし、優先すべき課題を特定します。</p> <p>④ DX推進計画策定 具体的な実行計画(ロードマップ)を作成し、無理のない進め方を決定します。</p> <p>⑤ ITツール導入 + 導入に向けた補助金申請支援 最適なツールの選定・導入と、活用可能な補助金の申請をサポートします。</p> <p>専門家による伴走支援 全ステップを通じて、専門家が二人三脚でサポートします。疑問や不安もその都度解消！</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">補助金名称</th> <th style="width: 40%;">デジタル化・AI導入促進補助金</th> <th style="width: 45%;">DX・賃上げ加速化補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>概要</td> <td>国が交付する「中小企業デジタル化・AI導入支援事業費補助金」の採択を受けた場合に、追加で事業経費の一部を補助します。 ※上記のDX推進計画の作成要</td> <td>デジタルライゼーション・DXを目的として実施するITツール導入等に要する経費の一部を補助します。 ※上記のDX推進計画の作成要 ※申請にあたっては、従業員の賃上げを宣誓する必要があります。</td> </tr> <tr> <td>補助限度額、補助率</td> <td>【補助限度額】225万円 【補助率】2分の1</td> <td>【補助限度額】500万円 【補助率】2分の1～3分の2</td> </tr> <tr> <td>採択件数</td> <td>460件程度</td> <td>46件程度</td> </tr> </tbody> </table>		補助金名称	デジタル化・AI導入促進補助金	DX・賃上げ加速化補助金	概要	国が交付する「中小企業デジタル化・AI導入支援事業費補助金」の採択を受けた場合に、追加で事業経費の一部を補助します。 ※上記のDX推進計画の作成要	デジタルライゼーション・DXを目的として実施するITツール導入等に要する経費の一部を補助します。 ※上記のDX推進計画の作成要 ※申請にあたっては、従業員の賃上げを宣誓する必要があります。	補助限度額、補助率	【補助限度額】225万円 【補助率】2分の1	【補助限度額】500万円 【補助率】2分の1～3分の2	採択件数	460件程度	46件程度
補助金名称	デジタル化・AI導入促進補助金	DX・賃上げ加速化補助金												
概要	国が交付する「中小企業デジタル化・AI導入支援事業費補助金」の採択を受けた場合に、追加で事業経費の一部を補助します。 ※上記のDX推進計画の作成要	デジタルライゼーション・DXを目的として実施するITツール導入等に要する経費の一部を補助します。 ※上記のDX推進計画の作成要 ※申請にあたっては、従業員の賃上げを宣誓する必要があります。												
補助限度額、補助率	【補助限度額】225万円 【補助率】2分の1	【補助限度額】500万円 【補助率】2分の1～3分の2												
採択件数	460件程度	46件程度												

※注: 補助金の詳細は、公募要項にてご確認ください。

製造業省エネルギー設備導入補助金



製造業を営む市内に本社及び製造拠点を有する中小企業者等を対象に、エネルギー消費量の低減に資する設備の導入経費を補助します。

項目	2026年度内容
補助対象者	製造業を営む市内に本社及び製造拠点を有する中小企業者等 ※共同受電設備を有する事業協同組合を含む
対象設備	製造拠点におけるエネルギー消費量の低減に資する設備 (年率10%以上低減する設備等) ※その他、詳細の要件等については、後日公表する公募要領等をご確認下さい。
対象経費	上記設備の導入(既存設備の更新等)に係る経費 (設備費、設計費、工事費)
補助率・上限額	3/4以内、500万円 ※共同受電設備に関しては4/5以内、3,000万円
公募期間	7月上旬～9月下旬(予定) ※先着順で審査を行い、交付決定額の合計が予算額に達した時点で公募を終了します。

「先端設備等導入計画」の認定による生産性向上支援

一定の要件の下、市内で設備投資を行った中小企業に対し、当該設備の固定資産税を3年間1/2または5年間1/4に軽減します。

項目	2026年度内容
対象者	中小企業者(中小企業等経営強化法第2条第1項)で、札幌市から先端設備等導入計画の認定を受けたもの ※このうち、税制の特例を受けられるのは、資本金額もしくは出資額が1億円以下の法人、資本金もしくは出資金を有しない法人のうち常時使用する従業員数が、000人以下の法人、従業員数1,000人以下の個人事業主等(大企業の子会社を除く)
先端設備等導入計画について	先端設備等導入計画は、中小企業者が、 計画期間内(3~5年間) に、 労働生産性を一定程度(年平均3%以上)向上 させるため、 先端設備等を導入 する際に策定する計画で、札幌市が定める導入促進基本計画に合致する場合に認定を受けることができます。
対象設備	労働生産性の向上に必要な生産、販売活動等の用に直接供される下記設備。 【減価償却資産の種類(最低取得価額)】 ①機械装置(160万円以上) ②測定工具及び検査工具(30万円以上) ③器具備品(30万円以上) ④建物附属設備(60万円以上)(家屋と一体で課税されるものは対象外) ※適用期間:2027年3月31日までに取得した設備が対象となります。
その他要件	・中古資産でないこと。 ・年平均の投資利益率が5%以上となることが見込まれる投資計画に記載された投資の目的を達成するために必要不可欠な設備であること。 ・賃上げ表明の内容により、税軽減期間・軽減率が変動。 ※賃上げ表明については、令和7年度から必須。
固定資産税の軽減に至るまでのスキーム図	<p>中小企業庁:「先端設備等導入計画策定の手引き」より</p>
経営革新等支援機関の確認	・先端設備等導入計画記載の直接当該事業の用に供する設備の導入によって労働生産性が年平均3%以上向上すること。 ・年平均の投資利益率が5%以上となること。

詳細についてはこちら → URL :<https://www.city.sapporo.jp/keizai/chusho/seisansei.html>

お問い合わせ先: 札幌市経済観光局 商業・経営支援課 TEL 011-211-2372
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 E-MAIL: kin-yu@city.sapporo.jp

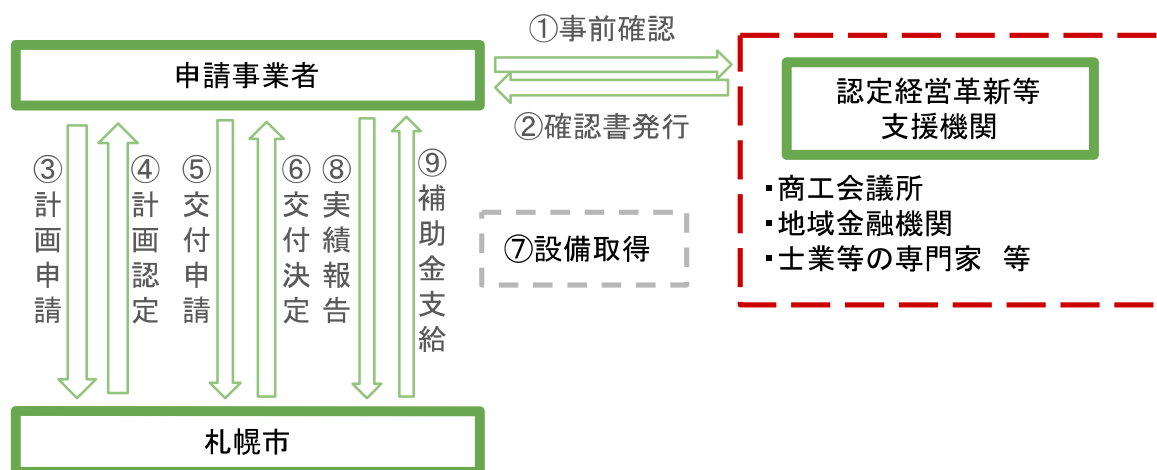
先端設備等導入促進補助金



労働生産性の向上や従業員の賃上げの取組みに必要な設備等の導入に係る本体購入代価の一部を補助します。

項目	2026年度内容
補助対象者	市内に事業所等を有し、札幌市から先端設備等導入計画の認定を受けた中小企業者
補助対象設備	認定を受けた先端設備等導入計画に記載されている設備の内、1基、1台又は一あたり1,600千円以上の下記の設備 ①機械装置 ②測定工具及び検査工具 ③器具備品 ④建物附属設備 ⑤ソフトウェア
補助対象経費	補助対象設備の導入に係る本体購入代価
補助率	補助対象経費の5分の1
補助限度額	上限5,000千円
交付申請受付期間	令和8年4月1日～令和8年11月30日 ※交付決定後、令和9年1月29日までに設備の導入及び実績報告が必要となります。

申請スキーム



※①～④の手続きは、「先端設備等導入計画」の申請手続きです。本補助金の申請とは別の手続きですが、交付申請を行う際には「先端設備等導入計画」の認定を受けている必要があります。

※③と⑤の申請は、同時に行っていただいても問題ございません。

賃上げ応援補助金



賃上げや生産性向上に取り組む中小企業を後押しするため、最低賃金引上げ及び設備投資等に係る費用の一部を助成する厚生労働省の「業務改善助成金」に上乗せ補助をします。

項目	2026年度内容
補助対象者	国の「業務改善助成金」について、 <u>交付額確定の通知を受けた</u> 市内中小企業
補助対象経費	設備投資等にかかった経費で国助成金の対象となった経費
補助率	業務改善助成金の1/5
補助限度額	上限120万円
交付申請 受付期間	2026年秋頃 ※業務改善助成金の申請開始期間を踏まえて受付開始とする予定です。

デザイン活用促進補助金



市内の中小企業者と市内のデザイナー等で連携し、企業の経営改善や経営基盤の強化を図る取組や商品・サービスの高付加価値化を目指す取組に対して補助します。

事業概要

項目	2026年度内容
補助対象者	▼補助金申請者 札幌市内に本社を有し、1年以上同一事業を営んでいる中小企業者。 ただし、デザイン等の事業を主に営む中小企業者等を除く。 ▼補助金申請者と連携する市内デザイナー等 札幌市内に本社を有し1年以上デザイン等の事業を営んでいる中小企業者
補助対象事業	市内中小企業者が市内デザイナー等と連携し、企業の経営改善や経営基盤の強化を図る取組や、商品・サービスの新しい価値創造にチャレンジすることにより、経営の活性化や企業の高付加価値化を目指す取組。
対象経費	業務委託費(連携する市内デザイナー等に支払われる直接人件費)等
補助率・上限額	1/2以内、100万円
補助対象期間	補助交付決定の日～令和9年(2027年)2月末
公募期間	5月中旬～6月中旬(予定)
採択件数	4件程度
2025年度実績	申請:6件 採択:5件

2025年度採択事例

企業名・デザイナー等	事業計画名
(株)ノースフリート・シオリグラフィック(株)	北海道産ペットフードを世界へ ～道産ビスケットのリブランディング～
(株)北海道バイオインダストリー ・(株)AMAYADORI	デザイン経営導入による企業ブランディング再構築事業
北海道ダイニングキッチン(株) ・(株)ズック	北海道ポタージュメーカーのブランド認知拡大事業
(株)白石ゴム製作所・(株)メディアプロ	創業50周年目のCIの再設計およびバリュー・ステートメントの策定による企業リブランディングの実施事業
丸友サービス(株)・札幌大同印刷(株)	Webブランディング推進事業

ものづくり開発・グリーン成長分野推進補助金



札幌市産業全体の底上げが期待される「ものづくり分野」、「環境関連分野」を対象に、さっぽろ連携中枢都市圏を構成する市町村※の区域(以下、「圏域」という。)内の中小企業者等が行う新製品・新技術開発(既製品の改良を含む)の取組を支援します。

※ 札幌市・小樽市・岩見沢市・江別市・千歳市・恵庭市・北広島市・石狩市・当別町・新篠津村・南幌町・長沼町

項目	2026年度内容
補助対象者	ものづくり分野: 圏域内に本社を有する中小企業者等 環境関連分野: 圏域内に本社を有する企業等、もしくは圏域内に本社を有する企業等を代表とし、企業等・大学研究機関等により構成したコンソーシアム
対象となる取組	「ものづくり(食とTを除く)」、「環境関連」の分野における新製品・新技術の開発に関する取組に対し、その経費の一部を補助。
対象経費	旅費、報償費、原材料・消耗品費、人件費、通信・運搬費、機器リース料、機器購入費、施設及び設備等賃借料、外注費(調査・分析・加工など)、その他の経費(本事業の遂行に必要と認められる経費)
補助率	補助対象経費の1/2以内、ただしバリアフリー・介護支援に資する開発、環境関連分野の開発については2/3以内
補助上限額	ものづくり分野: 上限500万円/件 環境関連分野: 上限1,000万円/件
採択件数	5件程度(そのうち、札幌市外に本社を有する圏域内企業は件まで)
公募期間	4月上旬～5月中旬(予定)
2025年度実績	申請件数: 11件、採択件数: 8件

令和7年度採択事例(一部抜粋)

企業名	事業計画名
(株)ウルフ・カムイ	超指向性/超音波スピーカによる騒音課題解決害獣忌避方法の開発
ワコオ工業(株)	水素供給設備向け超高压安全弁検査における作動判定の自動化技術開発事業

令和8年度海外展開支援事業



業種を問わず、企業が抱える海外ビジネスへの様々な課題に対し、専門家による個別具体的なコンサルティングを提供することで海外展開を支援いたします。

項目	2026年度内容
対象者	下記のいずれかに該当する中小企業 ・札幌市内に本社を有する ・北海道内に本社・本店を有し、かつ札幌市内に営業所等の拠点を有する
支援内容	市内企業の課題に応じて、下記のメニューの中から最適なお支援をご提案し、専門アドバイザーとマッチング致します。 ・ アクションプラン支援 海外展開に向けたアクションプランの策定と実行を、専門アドバイザーが伴走型で支援します。 ・ 海外企業へのヒアリング調査 海外のニーズや流通網などの情報収集のため、海外企業へのヒアリング調査を支援します。ヒアリング先の選定及びアポイント獲得に向けた調整等を行います。 ・ 海外企業との商談支援 海外企業との取引に向け、商談先の選定及びアポイント獲得に向けた調整等を行います。 ・ スポット型相談 海外ビジネスに関する課題に対して、専門アドバイザーが面談でアドバイスをいたします。(上限3回)
費用	無料(ただし、支援を受ける際に必要となる旅費、交通費、通信費等の他、規定の支援内容を超える部分は自己負担となります。)
申込方法	詳細決定後、本市HPにおいて告知いたします。

編集・発行

札幌市経済観光局産業振興部経済企画課

札幌市中央区北1条西2丁目

Tel: 011-211-2352

令和8年3月発行

